

## ウィルグループ、『夢支援制度』を創設

### 世界を舞台に戦う社員の夢の実現を支援

—夢支援制度特別審査員にウィルオブスペシャルサポーターの宮本慎也氏が就任—

株式会社ウィルグループ（本社：東京都中野区、代表取締役社長 角 裕一）は、世界を舞台に戦う当社で働く国内外の社員を対象に、夢の実現を支援する『夢支援制度』を2025年4月から開始します。

『夢支援制度』は、当社の社員がスポーツや芸術分野で世界に挑戦する機会を支援するために創設する制度です。社員が挑戦を通じて自己実現を果たし、Well-beingの更なる向上や成長を遂げることを目的としています。また、夢支援制度特別審査員には、当社グループの株式会社ウィルオブ・ワーク（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 村上 秀夫）で「ウィルオブスペシャルサポーター」を務める元プロ野球選手・野球解説者の宮本慎也氏が就任します。



#### 夢支援制度の概要

『夢支援制度』は、世界を舞台に戦う当社で働く社員の“夢の実現”を支援する制度です。

|    |                                  |
|----|----------------------------------|
| 開始 | 2025年4月1日                        |
| 内容 | スポーツや芸術分野で世界を舞台に戦うウィルグループ社員に金銭支援 |
| 対象 | ウィルグループ社員                        |
| 人数 | 年間、最大5名程度                        |
| 期間 | 1年単位で更新                          |

## 制度創設の背景

ウィルグループは、「個と組織をポジティブに変革するチェンジエージェント・グループ」をミッションとして掲げ、社員のWell-beingを高めることを重視し様々な取り組みを実施しています。また、当社グループ社員が感じる働きがい度を測る「働きがいスコア」を重要指標の一つとして掲げており、一人ひとりが働きがいを感じ、チェンジエージェントとして活躍し、挑戦し続けられることがミッション実現には不可欠だと考えています。

これまで派遣社員の挑戦を支援する「ウィルオブ財団\*」を運営してきましたが、今回の『夢支援制度』は、その枠を社員全体に広げる取り組みです。本制度を通じて、社員が世界を舞台に挑戦する機会を支援し、自己実現とWell-beingの更なる向上を目指してまいります。

\*ウィルオブ財団：

派遣会社を問わず、すべての派遣社員を対象に夢や目標に挑戦する意志を応援することを目的に2021年に設立。

ウィルオブ財団法人サイト：<https://willof-foundation.or.jp/>

## 夢支援制度特別審査員・宮本 慎也氏のコメント



昨年、ウィルオブスペシャルサポーターに就任しました。ウィルグループ全社員の皆さんに「挑戦に熱くなれ」をテーマに講演し、熱い志に圧倒されたことも鮮明に覚えています。そして今回は、世界を舞台に戦う社員の“夢の実現”を支援する『夢支援制度』の特別審査員という役目を拝命しました。これまでも様々な場面でウィルグループ社員の挑戦に触れることで、自分自身も伝えたいことが溢れることも多くありましたが、挑戦する人の夢を応援するということは素晴らしいことで、私も熱くチャレンジし続けたくなりました。今回は特別審査員という形で、社員の皆さんの「挑戦」を後押し出来たらと思っています。

## 株式会社ウィルグループ 代表取締役社長 角 裕一のコメント



挑戦には大きなエネルギーが必要で、決して楽な道のりではありません。しかし、挑戦をしている人のマインドはとて前向きです。その姿勢は、周囲にいる人やそのプロセスに関わる人、その世界での戦いを見ている人たちへ波及的に拡がり周囲にポジティブな影響を与え、挑戦する人が新たな可能性を切り拓く力になると確信しています。この「夢支援制度」は、世界を舞台に戦う当社で働く社員の“夢の実現”を支援するものです。果てしない夢に向けて挑戦する意志を大切にし、より多くの社員が夢を追い続けられる環境を整え夢の実現の支援をしていきたいと思っています。

## 今後の展望

本制度は、2025年4月より応募受付を開始し、審査機関による審査を経て支援対象者を決定いたします。今後も、社員一人ひとりが自身の夢を追い求められる環境を提供し続けることで、企業としてのさらなる成長を目指してまいります。